

取り付けましたか？



設置は義務です

# 住宅用火災警報器

あなたの住宅にも、火災警報器の取り付けが義務付けられています。

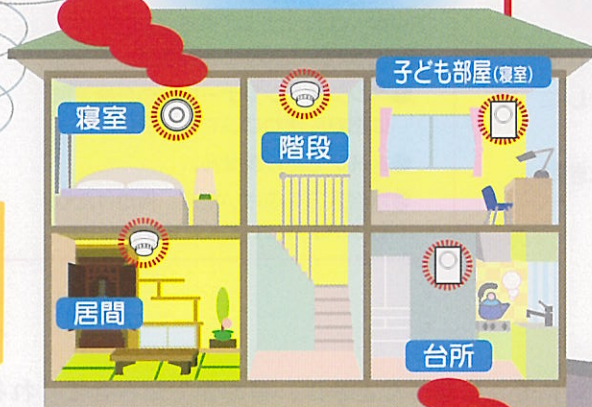
## どこに取り付けたらいいの？

■ 取り付けが義務付けられている所 (寝室・階段)

■ 取り付けをおすすめする所 (台所・全ての居室)

例えば…

**寝室で** 寝ている最中に蹴った布団が、電気ストーブに触れて煙が…。



例えば…

**台所で** てんぷらの鍋を火にかけたまま、つついテレビに夢中に…。

## 警報が鳴ったら？

万が一のために、警報が鳴った時の正しい対処方法を知っておきましょう。

### 火災の時

- ◆ 大きな声で知らせましょう。
- ◆ 避難しましょう。
- ◆ **119番** 通報しましょう。可能なら初期消火を。



### 火災ではない時

- ◆ 火災ではないのに火災警報器が鳴る場合があります。警報停止ボタンを押すか、ひき紐を引いて警報を止めてください。



くん煙式殺虫剤など



調理時の煙や湯気



ホコリや小さな虫

# 住宅用火災警報器は維持・管理が大切です

「いざ」というときに住宅用火災警報器がきちんと働くよう、  
日ごろから点検とお手入れをしておきましょう。

## 点検



最低限、1年に1回程度、作動点検をしましょう！  
また、次のときも必ず作動点検をしてください。

- 初めて設置したとき
- 掃除をしたとき
- 故障や電池切れの疑いがあるとき
- 設置場所を変えたとき
- 長い間留守にしたとき

## ●点検のしかた

点検方法はひも式とボタン式があり、機種によって異なります。  
取扱説明書を確認してから点検してください。



音が鳴らない…？ 次のことを確認・試してみてください。

- 電池はきちんとセットされていますか？
- 電池は切れていませんか？
- 再度ボタンを押すか、ひもを引いてください。  
それでも鳴らないなら電池切れや故障が考えられます。  
(取扱説明書を参照してください)

## 掃除



住宅用火災警報器にほこりやクモの巣が付くと火災の煙を感知しにくくなります。  
1年に1回は、乾いた布でふき取りましょう。

## ◆ 禁止 ◆

次のことはしないでください。  
故障や破損の原因になります。

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- 水洗いもいけません。
- 煙流入口をふさいだり、傷付けたりしないようにしてください。



## 電池交換

住宅用火災警報器は、電池が切れそうになったときは、音や光で知らせてくれる機能を有しています。  
忘れず、電池交換を行いましょう。電池寿命はメーカー、機種によって異なります。  
なお、最新機種の多くは、電池寿命は10年（通常の使用状態）です。  
住宅用火災警報器本体も、センサー等の寿命により交換が必要になる場合があります。  
10年を目安にしてください。詳しくは取扱説明書を確認してください。

## 捨てる

住宅用火災警報器本体と電池は別にして捨てましょう。  
(大分市では電池は「蛍光管等」として、本体は「燃やせないごみ」として廃棄してください)

住宅用火災警報器のお問合せはお近くの消防署にお気軽に！

消防局予防課

☎097-532-3199

中央消防署 予防査察担当班

☎097-532-2108

東消防署 予防査察担当班

☎097-527-2721

南消防署 予防査察担当班

☎097-586-1230